

## ～知多半島で初詣といちご狩りにでかけました～

1月14日(土)に名身連旅行センターのツアー企画「新春企画!南知多 いちご狩りと野間大坊」が開催され、名身連の利用者さん、会員さん等13名の方が参加してくださいました。

雪予報で天候が心配されましたが、午前中はまずまずのお天気。最初の目的地は知多四国51番札所の野間大坊です。源義朝最期の地といわれており、義朝が討ち取られ、その首を洗ったとされる「血の池」や義朝のお墓、鎌倉五代将軍源頼嗣が寄付したとされる国家重要文化財の鐘楼堂など、歴史にまつわるスポットを巡り古い昔に思いをはせた方や、朱印状を書いてもらった方、ここで初詣をした方など、それぞれが楽しく過ごされていました。

次にまるは食堂豊浜本店でエビフライ定食を食べました。熱々のできたてジャンボエビフライは2尾ものっていて、それだけでお腹が一杯になりそうです。名古屋市内でもこのお店のエビフライを食べることはできますが、「豊浜で食べたほうが美味しい」と皆さんおっしゃっていました。

昼食後には、えびせんべいの里でお買い物をして、このツアーのメインであるいちご狩りをしに澤田農園へ。到着した頃には雪がたくさん降り始め、歩くのも大変でしたが、お店側が駐車場からいちご狩り会場まで車で送迎してくださいました。あとは車いすも入れる温室なのでゆっくり楽しめます。この日のいちごは甘さも上々で、お昼を食べ終えてから2時間くらいしかたっていないのに、ほとんどのお客様が20個くらいは食べていました。中には40個食べた方も。美味しいデザートでのしめくくりとなりました。



いちごの甘みが口いっぱいに広がります